

フット・ルポ

◀ よーし頑張るぞ！

11月14日恒例の町民マラソン大会が催され、自分の体力にあった5km、3kmのコースで人丸家畜市場からスタート、小中学生や一般から500名の参加があり、自己の記録に挑戦した。

11月10日伊上小学校において、情操教育の一環として、児童に働くよろこび、作物を育てるよろこびを体験させるため、学校実習園で日頃児童が育てたイモの収穫祭が行われた。イモの大きさのコンテストなどの行事ののち、イモの試食会もあり楽しいひとときを過ごした。

▼自分で育てたイモはうまいなあ

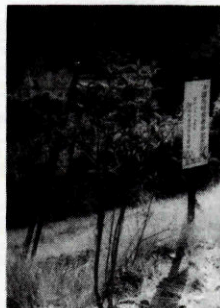


▲ハッケヨーイ のこった、のこった

11月21日油谷小学校において、全児童の角力大会が行われ、行司のかけ声に豆力士も元気いっぱい熱戦をくり広げた。

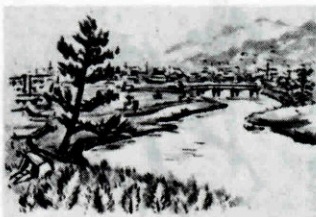
国際障害者年を記念して、油谷町身体障害者福祉協会から「さくらの木」一三本を寄贈され、会員の方が町役場・各公民館・小中学校に記念植樹されました。

記念植樹



記念植樹 油谷小学校

昭和五五年一月から昭和五六年二月までの二年間にわたり、油谷町郷土文化会のご協力を得て「油谷町の歴史いろはがるた」を連載してまいりましたが今月をもって終了しました。引き続き昭和五六年一月から油谷町郷土文化会発刊の「油谷町の昔話」を連載いたします。(広報委員会から)



隅田の川土手は昔の主要街道で、大きな街道松が立ちならび、遠くから眺めると、川を上り下

す 隅田川 水路陸路の跡はなし

油谷町の歴史いろはがるた

陸上交通の発達していなかった大正時代頃までは、物資の輸送はほとんど船で行われておりました。掛測(鶴石の川岸の家の建っていないところ)には、渡海船が沢山出入りしており、渡場は港町として栄えておりました。そして、輸送船は今の家畜市場があるところまで入り、物資の積み降ろしをしており、倉庫もありました。ここで降ろされた荷物は、車力・馬車・人の背で内陸へ運ばれていきました。

隅田川の土手は昔の主要街道で、大きな街道松が立ちならび、遠くから眺めると、川を上り下りする帆船が木の間から見え隠れし、一幅の絵を見るような美しい風景でした。陸上交通機関の発達・河川改修などで、現在では、昔の水陸交通の要地であった面影は、全く姿を消してしまいました。